

【基本情報】

教科	外国語	学年	3 年	教科書	なし
科目	応用英語	単位数 (年間予定コマ数)	2 (6 4)	副教材	ACTIVE Writing (啓林館) 読んで聴いて速読力アップエル・アール5 (いいずな書店) 英文法・語法 Vingate (いいずな書店)
科目概要	ライティング活動を通じて、英語による自己表現能力を養う。				
到達目標	基礎的な表現から発展的なものまで英語で自由に表現する力を身につけることを目標とする。 また、情報収集（速読／リスニング）のスピードの向上を目指す。				
授業の進め方	重要文法項目に沿った問題演習（ライティング活動）のテキストを中心に進めていく。、また授業の冒頭で、速読・リスニング演習をテキストを使用して行う。必要に応じて小テスト（確認テスト）を実施する。				
留意事項	辞書、ノートを用意し、予習、復習をしっかりと行うこと。				
家庭学習	重要な英文は声に出して何度も読み、さらにその文を暗記して書けるようにしておくこと。				
備考					

【評価の方法】

観 点	ポイント	割 合	評価項目
A. 関心・意欲・態度	授業内の言語活動への参加	1 0 %	個人（ペア）の積極的な取り組み
B. 表現の能力	自分の考えを口頭、文章でまとめて発表	1 0 %	相手に理解してもらえるための表現上の工夫
C. 理解の能力	まとまった英文内容を大まかに把握	1 0 %	リスニング演習問題、内容確認テスト
D. 知識・理解	英文を通して学んだことの背景知識の理解	7 0 %	筆記テスト

【年間計画】

単 元	配当時数	学習内容	観点別評価					到達目標
			A	B	C	D	E	
1. オリエンテーション	1							
2. 時の表し方	4	動詞の時制	○			○		「～する」「～している」「～した」「～していた」の表し方
3. 助動詞①	4	can, will, have to, had better		○		○		「許可」「意志」「義務」「命令」等の表現を身につける。
4. 助動詞②	4	助動詞＋have＋過去分詞			○	○		過去のことについての推量、後悔等の表し方を身につける。
5. 受動態①	4	進行形・完了形の受動態	○			○		やや複雑な受動態の表現に慣れていく。
6. 受動態②	4	群動詞、知覚動詞の受動態		○		○		群動詞や原形不定詞の受動態を理解する。
7 名詞を説明する①	4	前置、後置修飾			○	○		不定詞、分詞による名詞の修飾について理解する。
8 名詞を説明する②	5	関係代名詞・関係副詞	○			○		関係詞が名詞を修飾する構造について学習する。
9 動詞を説明する①	5	不定詞（副詞用法）		○		○		目的、結果等を表現する不定詞の用法を理解する。
10 動詞を説明する②	5	副詞節			○	○		時、理由、譲歩を表す副詞節の働きを学習する。
11 動詞を説明する③	6	仮定法				○		事実と違う表現方法について理解する。
12 比較の表現	6	原級・比較級・最上級	○	○		○		比較の基本表現を身につける。
13 否定の表現	6	全否定・部分否定・準否定			○	○		英語の否定表現について慣れていく。
14 時間の表現	6	「～までに」「～ぶりに」等の表現	○		○			英語特有の「時」を表す表現を理解する。
15 数量の表現	6	倍数表現 more, less の用法		○		○		さまざまな「数」「量」を表す表現に慣れていく。
16 接続詞の表現 重要な表現	8	条件。理由、結果、程度、目的 付帯状況、強調構文、倒置		○		○		やや複雑な接続詞の用法、付帯状況を表す表現、 強調構文の構造等について理解する。